

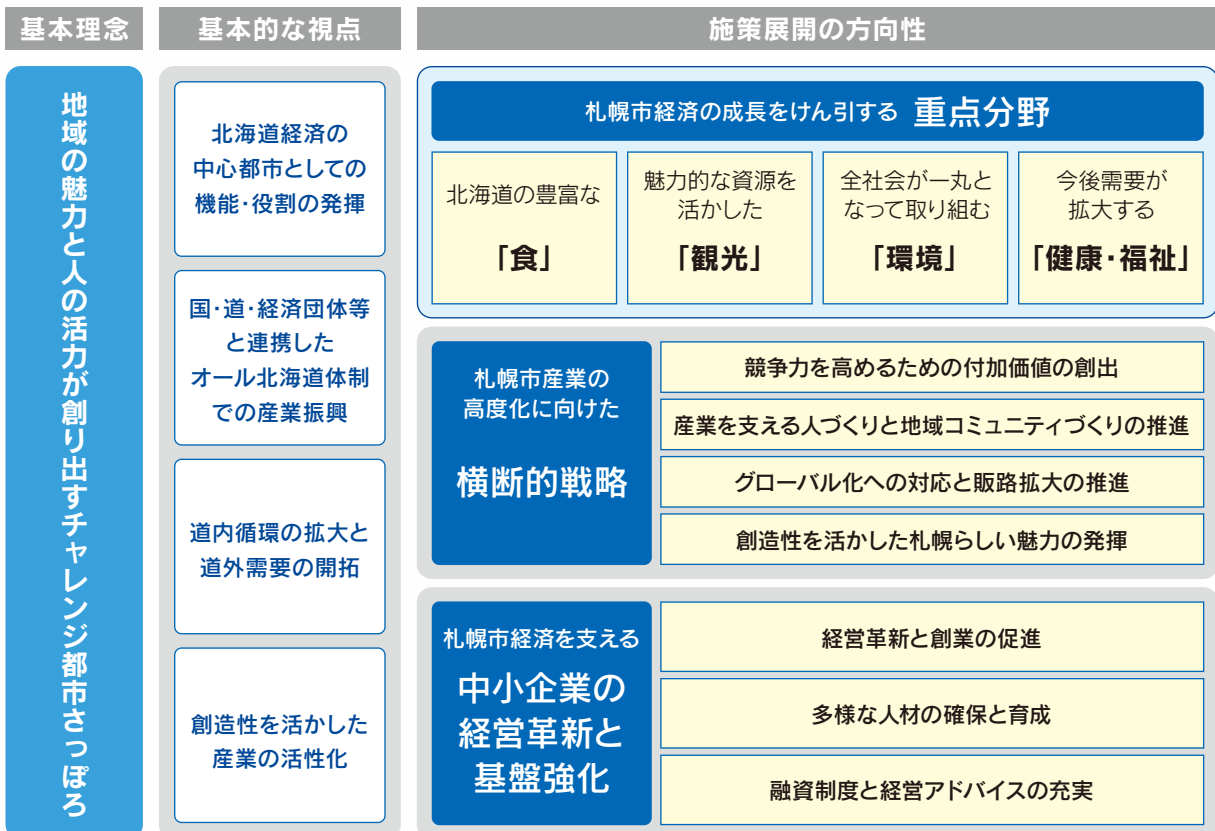
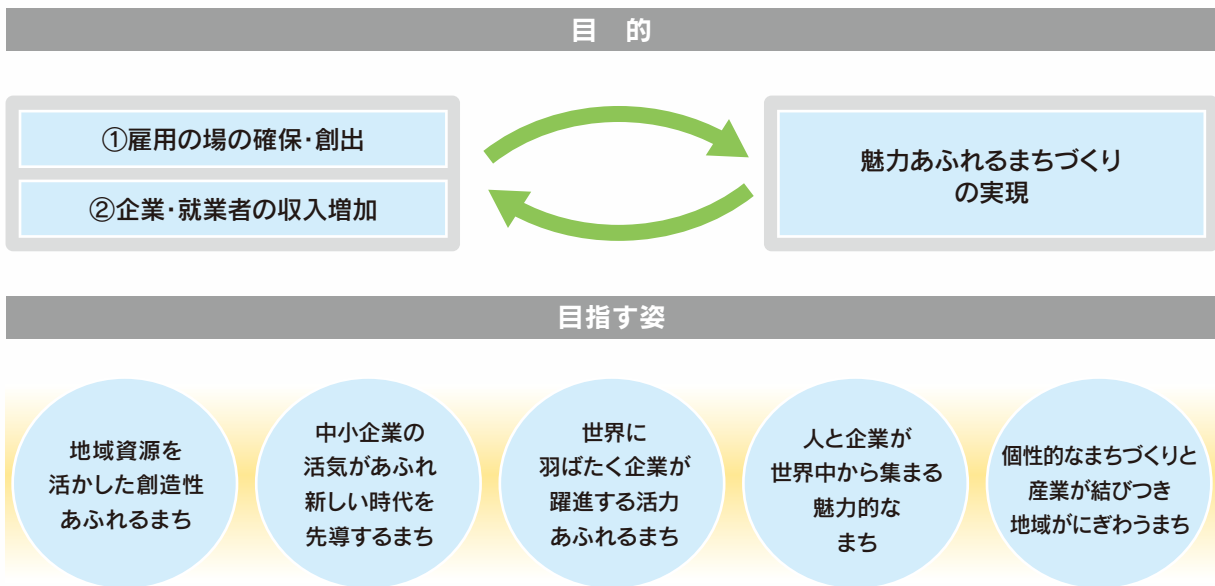


## 第2章 これまでの主な取組状況

平成23年(2011年)に策定した現ビジョンでは、目指す姿、基本理念、基本的な視点を定めるとともに、施策展開の方向性として、『札幌市経済の成長をけん引する重点分野』と、『札幌市産業の高度化に向けた横断的戦略』、『札幌市経済を支える中小企業の経営革新と基盤強化』の2つの柱に整理するとともに46の施策を掲げ、ビジョンに基づき産業振興を進めてきました。

本章では、これまでの施策の取組状況等を検証します。(詳細は第8章 1 65ページ~を参照)

### 《現ビジョンの体系図》



- 第1章
- 第2章
- 第3章
- 第4章
- 第5章
- 第6章
- 第7章
- 第8章

これまでの主な取組状況

# 1 札幌市経済の成長をけん引する重点分野

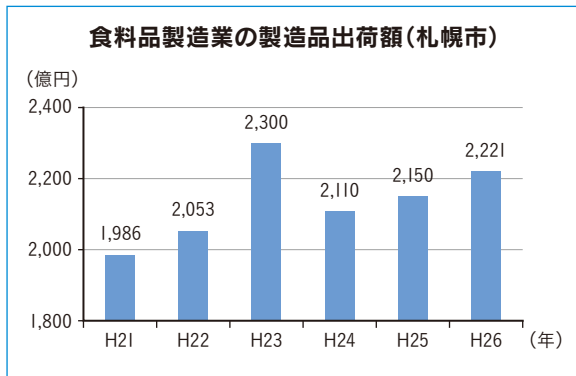
## 1) 北海道の豊富な「食」

札幌には多くの食品製造業が集積していることから、道内各地で収穫された道産食材・農水産物を札幌で加工し、付加価値<sup>7</sup>を高める6次産業化<sup>8</sup>の取組を進めるとともに、道内最大の消費地として、地産地消<sup>9</sup>の取組を進めてきました。また、食産業の基盤となる安全・安心の確保の推進や、「さっぽろスイーツ<sup>10</sup>」による食ブランドの創出・発信、海外においても高い評価を得ている北海道の食資源の道外・海外への販売力強化を図ってきました。

このほか、札幌市の農業については、農業者の高齢化や後継者不足など様々な課題を抱えている中、札幌らしい魅力あふれる産業として育てていく施策を展開してきました。

こうした取組などにより、食品製造業の製造品出荷額は上昇傾向にあるなどの成果が出ています。

### 関連統計の推移



出典:経済産業省「工業統計調査」

## 2) 魅力的な資源を活かした「観光」

北海道・札幌の観光活性化のため、札幌市自体の魅力の発掘と北海道内の他市町村と連動した広域観光を促進する取組を進めるとともに、国が実施する外国人旅行者の訪日促進活動である「ビジット・ジャパン・キャンペーン<sup>11</sup>」とも連動しながら、海外からの観光客誘致に取り組んできました。

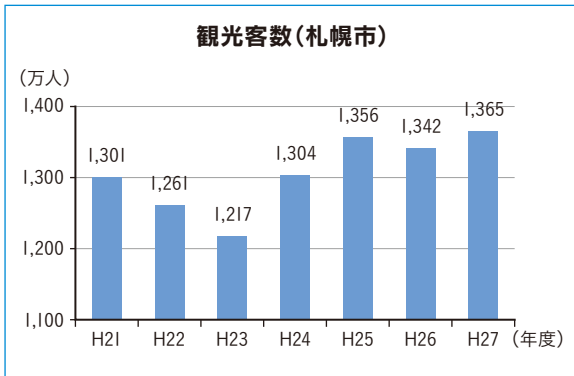
また、北海道・札幌の強みを活かした食や歴史などを切り口とした新たな観光コンテンツ<sup>12</sup>の創出・発信や、大型コンベンション<sup>13</sup>の誘致など多様な形態での集客交流を図ってきました。

そして、市民にとって住みやすいまち、観光で訪れる人にとっても魅力的なまちであると言われていたことから、札幌市民が将来にわたって札幌に住みたいと思うまちづくりを市民、企業、行政が一体となって進めてきました。

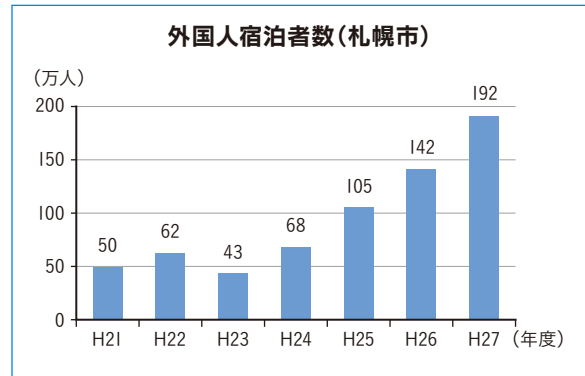
こうした取組や、平成26年(2014年)夏以降に進行した円安の影響などにより、平成27年度(2015年度)に札幌を訪れた観光客数は約1,365万人で、過去4番目に多い数になるとともに、外国人宿泊者数は約192万人を記録し、過去最高となっています。

- 7 付加価値 …………… 生産過程で新たに付け加えられる価値。総生産額から原材料費と機械設備などの減価償却分を差し引いたもの。
- 8 6次産業化 …………… 第1次産業、第2次産業、第3次産業を融合させ、農水畜産物等に新たな付加価値を生み出そうとする考え方を表す用語。1×2×3=6であることに由来する。
- 9 地産地消 …………… 地域内で生産された農水畜産物等を地域内で消費するという考え方。食の安全や農水畜産物の振興、食育推進、環境配慮が要請されている中、近年注目を集めている。
- 10 さっぽろスイーツ …………… 冷涼で爽やかな気候、豊富で新鮮な食材、スイーツのイメージにふさわしい美しい街並みといった札幌の特徴を生かして取り組んでいる地域ブランド。
- 11 ビジット・ジャパン・キャンペーン …… 訪日外国人旅行者数の拡大を目的として、平成15年度(2003年度)から官民一体となって進めているキャンペーン。
- 12 観光コンテンツ …………… 観光スポットやイベント・体験など、観光客をひきつける魅力的な素材のこと。
- 13 コンベンション …………… 国際会議・学会等。

## 関連統計の推移



出典:札幌市「平成28年度版札幌の観光」



出典:札幌市「平成28年度版札幌の観光」

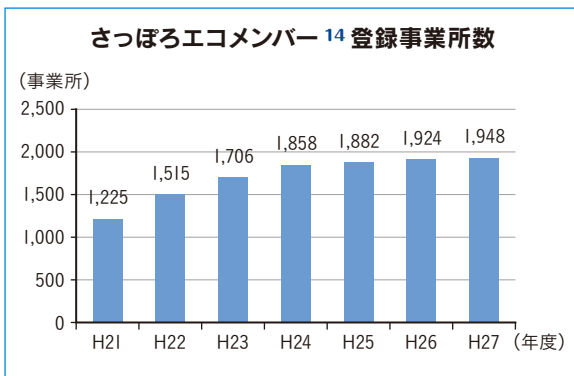
## 3) 全社会が一丸となって取り組む「環境」

環境に配慮した事業活動の必要性和重要性が高まっている中、増え続けるエネルギー消費の削減を目指すことが求められており、市内企業や大学・研究機関等が行う、北海道の豊富な環境・エネルギー資源を活かした研究・技術開発を支援するとともに、市内工業団地を中心とした企業におけるエネルギー利用の効率化を促進する取組を進めるなど、札幌ならではの環境関連産業の活性化を図ってきました。

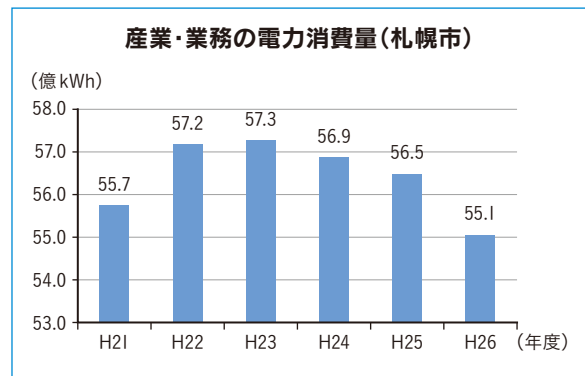
また、世界に誇れる環境都市の実現に向け、市民・企業が環境に配慮するという意識の醸成を図ってきました。

こうした取組などにより、環境分野のビジネスとして個々に有望な案件がスタートするとともに、環境に配慮した取組を行う企業が増えています。また、産業・業務部門の電力消費量の低減など節電を中心としたエネルギー利用の効率化について、意識が高まってきています。

## 関連統計の推移



出典:札幌市環境局



出典:札幌市「札幌市エネルギービジョン平成26年度進行管理報告書」



さっぽろエコメンバー登録制度

14 さっぽろエコメンバー … 環境に配慮した取組を自主的に行っている事業所を「さっぽろエコメンバー」として登録し、その取組を広く紹介することにより、環境に配慮した事業者の取組を広げていくことを目的とした札幌市の制度。



## 2 札幌市産業の高度化に向けた横断的戦略

### 1) 競争力を高めるための付加価値の創出

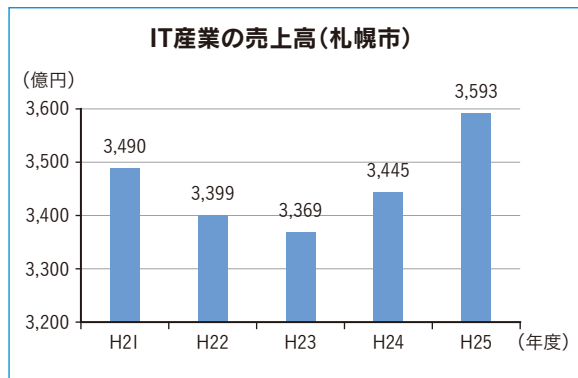
札幌市の産業構造をみると、事業所数、従業員数、市内総生産額の全てにおいて、全国に比べて製造業の割合が低く、サービス業、卸売・小売業など第3次産業の割合が高い産業構造になっていますが、持続的な地域経済の活性化を考えると、製造業に代表される高付加価値型産業の発展が必要不可欠と言えます。

これらのことから、6次産業化の推進をはじめとする同業種間、異業種間の連携や産学官連携の促進などを通して付加価値向上を図る施策のほか、「製造業」に加え、「IT<sup>16</sup>産業」「バイオ産業」「コンテンツ<sup>17</sup>産業」を含めて「札幌型ものづくり産業」と位置付け、他の様々な分野へのITの利活用促進など、異業種との連携促進により付加価値向上を図るとともに、販路の拡大への支援など個々の企業の競争力を高める施策を実施してきました。

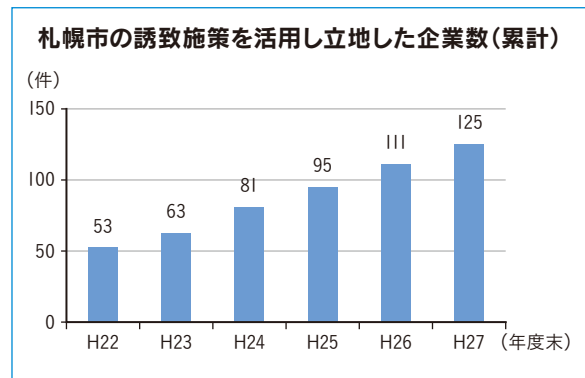
さらに、札幌市と周辺市町村がお互いの強み・弱みを補完し合うとともに、国、北海道など関係機関と連携を図りながら、ものづくり型企業を中心に企業誘致を進め、地域産業の活性化や新たな雇用の創出を図ってきました。

こうした取組などにより、札幌のIT産業の売上高は増加傾向にあるとともに、企業立地においては、誘致施策を活用した立地企業数の累計が平成12～27年度で125件となっています。

#### 関連統計の推移



出典:(一社)北海道IT推進協会「北海道ITレポート」



出典:札幌市経済観光局

### 2) 産業を支える人づくりと地域コミュニティづくりの推進

地球環境問題やグローバル化の進展など、札幌市を取り巻く社会環境、経済環境が大きく変わる中で、企業のみを成長させるのではなく、グローバル人材など優秀な人づくりを進めることで、札幌市産業全体の継続的発展、競争力拡大を図ってきました。このほか、教育機関や産業界、行政が連携を図り、それぞれの機関が有する機能などを活かした人材育成や、首都圏等から質の高い専門的なノウハウを有する高度な人材の確保・誘致を進めてきました。

また、地域づくりの視点からの新たなビジネスの構築を図るため、地域コミュニティの担い手として重要な役割を担っている商店街の活性化や、地域社会に貢献するコミュニティビジネス<sup>18</sup>、ソーシャルビジネス<sup>19</sup>の振興を図ってきました。



<sup>16</sup>IT …… インフォメーション・テクノロジー (Information Technology) の略。情報処理、情報技術。

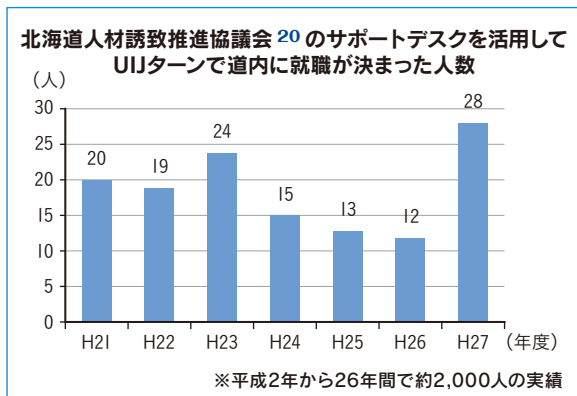
<sup>17</sup>コンテンツ …… 文章、音楽、画像、映像、またはそれらを組み合わせた情報の集合のこと。

<sup>18</sup>コミュニティビジネス …… 地域の住民が主体となって、地域内の資源を生かしながらその地域の課題について「ビジネス」の手法で取り組むもの。

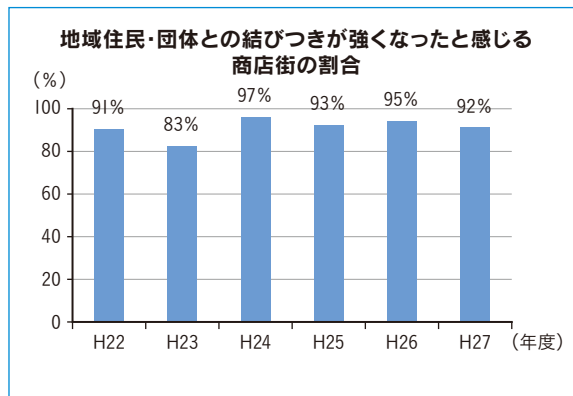
<sup>19</sup>ソーシャルビジネス …… 環境、医療・福祉など地域の様々な社会的課題を、ボランティアではなく、工夫をこらした「ビジネス」の手法を用いて解決しようとするもの。

こうした取組などにより、人材誘致の取組は着実に成果をあげるとともに、地域コミュニティの重要な担い手である商店街と地域の結びつきが深まっています。

#### 関連統計の推移



出典:北海道人材誘致推進協議会



出典:札幌市経済観光局

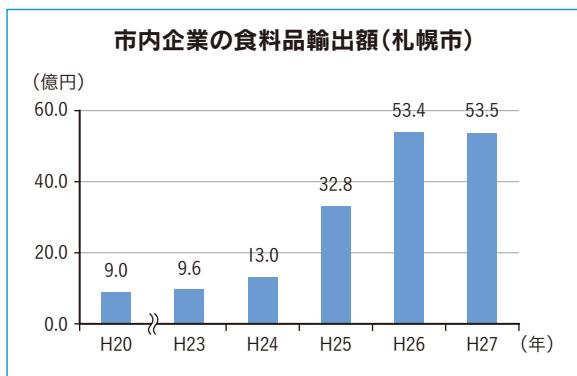
### 3) グローバル化への対応と販路拡大の推進

貿易の自由化や、情報通信技術・交通手段の高度化により世界との関係が急速に深まる中、海外での物産展や商談会、バイヤー招へい等の機会を提供するとともに、中国でのビジネス支援や観光客誘致に当たっては、札幌市の海外戦略拠点である札幌市北京事務所の機能を活用しながら市内企業の海外販路拡大の促進を図ってきました。

また、海外との貿易に当たっては、人と人、企業と企業とのネットワークを構築するための人材が重要であることから、アジアをはじめとした留学生など外国人の活力を活かすとともに、教育機関とも連携のうえ、世界に通用する人材の育成を進めてきました。

こうした取組などにより、市内企業の食料品輸出額は統計を取り始めた平成20年度(2008年度)は約9億円でしたが、平成27年度(2015年度)には約54億円と約6倍に増加しています。

#### 関連統計の推移



出典:札幌市経済観光局「輸出実態把握調査」

<sup>20</sup>北海道人材誘致推進協議会…北海道における高度技術者など人材不足の解消と経済活性化に寄与するため、経済団体、北海道、札幌市を含む自治体などが参加し、官民が一体となって人材誘致のためのPR活動を全国的に展開することを目的に設立された協議会。



## 4) 創造性を活かした札幌らしい魅力の発揮

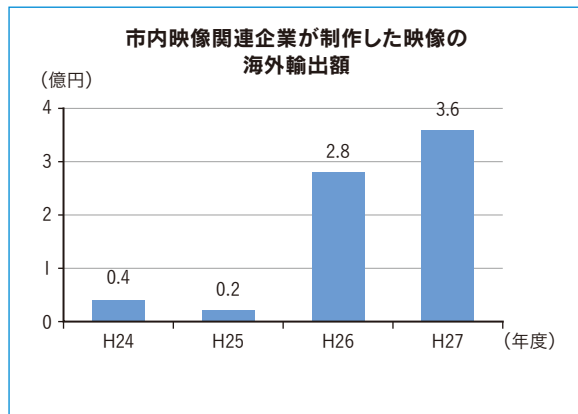
人口195万人を擁しながら、年間6メートルもの降雪量がある札幌らしい魅力を発揮して、寒冷地技術を活かした海外への販路拡大を促進するとともに、札幌ならではのウィンタースポーツやプロスポーツの活性化により、新しい産業の創出を図ってきました。

また、市民、企業の創造性を活かした産業の振興として、北海道の雄大な自然の魅力を活かした映像関連産業の振興や、国内最大級の短編映画祭である「札幌国際短編映画祭<sup>21</sup> (SAPPOROショートフェスト)」の開催、「インタークロス・クリエイティブ・センター (ICC)<sup>22</sup>」を通じてコンテンツ産業の振興を図ってきました。

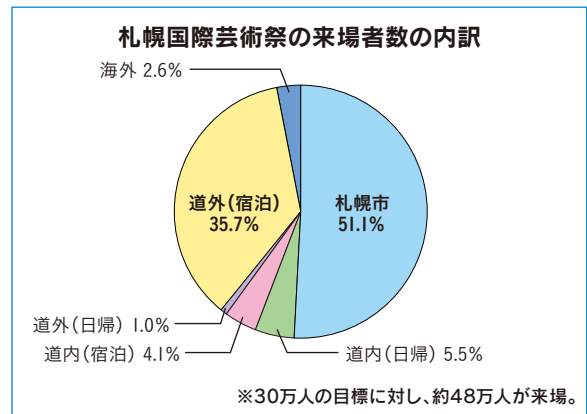
さらに、札幌コンサートホール「Kitara」やパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)<sup>23</sup>など、文化芸術の魅力による観光振興や、定期的な国際芸術祭<sup>24</sup>の開催などにより、文化芸術に視点を置いたまちづくりや産業振興を進めてきました。

こうした取組などにより、市内の映像関連企業が制作した映像の海外輸出額が3.6億円となったほか、平成26年(2014年)に開催した札幌国際芸術祭では道外から多くの来場があるなど創造性を活かした各種取組による経済活性化が図られています。

### 関連統計の推移



出典:札幌市経済観光局



出典:札幌国際芸術祭2014開催報告書



札幌コンサートホール「Kitara」

- 21 札幌国際短編映画祭 …………… 平成18年(2006年)から映像産業振興を目的として、札幌市と実行委員会の主催により開催。世界各国から応募された作品を上映するとともに、映像作品の放映権等の権利関係の商談、売買が可能なマーケットを併設する。
- 22 インタークロス・クリエイティブ・センター(ICC) …… コンテンツ産業の振興を目的として、クリエイターや企業などの新たなビジネスの創出を支援する施設。
- 23 パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF) …… 20世紀を代表する指揮者、作曲家の故レナード・バーンスタインによって、平成2年(1990年)に札幌で創設された国際教育音楽祭。
- 24 国際芸術祭 …………… 創造都市さっぽろ(脚注No.71)の象徴的事業として開催される、国際的な現代アートの展覧会。

### 3 札幌市経済を支える中小企業の経営革新と基盤強化

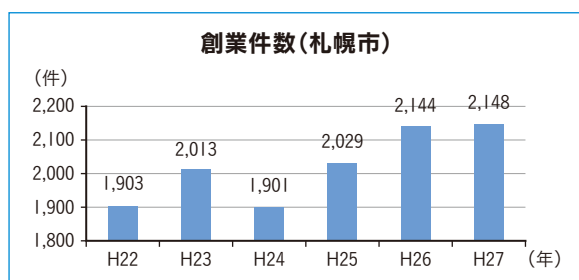
#### 1) 経営革新と創業の促進

平成21年(2009年)に実施した、札幌広域都市圏の企業を対象としたアンケートでは、経済的環境・社会的環境が大きく変化する中、約半数となる46%の企業が新分野や新業務への取組を「行っている」「現在取り組む計画がある」「将来取り組む意向はある」と答えていたことから、新分野・新事業への進出や新たな販路の開拓などへの支援を実施してきました。

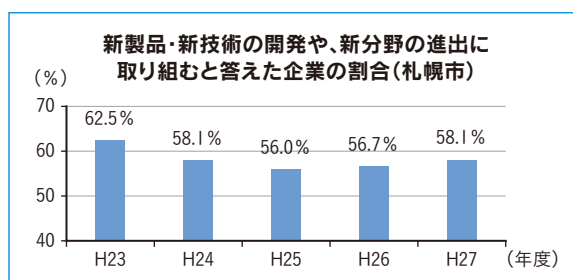
また、創業支援については、創業者向けのセミナーの開催や、コワーキング<sup>25</sup>事業者など関係機関と連携した支援を実施してきたほか、女性の活力を活かすための創業促進を図ってきました。

こうした取組などにより、札幌市内の創業件数は増加傾向にあるほか、半数以上の企業が新製品・新技術の開発や、新分野の進出に取り組む意向を示すなど、引き続き高い水準で経営革新に取り組んでいます。

##### 関連統計の推移



出典:(株)帝国データバンク



出典:札幌市「企業経営動向調査」

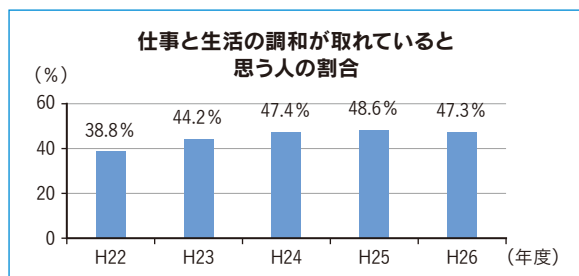
#### 2) 多様な人材の確保と育成

札幌市の景気状況は厳しく、有効求人倍率が低い状況が続いていたことから、就業相談や資格取得・職場体験等による就労支援に取り組んできたほか、潜在的な人材の活用として、様々な知識、技術、経営ノウハウを持つ高齢者や、他都市に比べて人口に占める割合が高い女性の市内企業への就業促進を図ってきました。

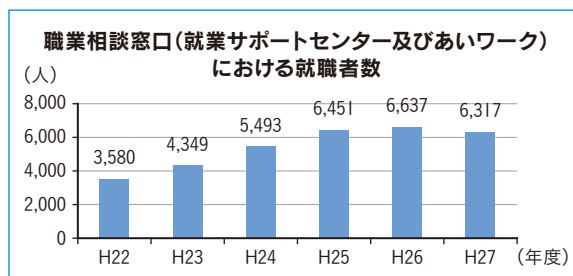
さらに、企業の中には、規模が小さく、社内研修制度などを設けることが困難な場合もあることから、企業の中核的な人材を育成するための講座を開催するなど、市内中小企業の人材育成を支援してきました。

こうした取組などにより、ワーク・ライフ・バランス<sup>26</sup>の考えの浸透とも相まって、多様な人材の多様な働き方が広まるなど就業者の増加につながっています。

##### 関連統計の推移



出典:札幌市「指標達成度調査」



出典:札幌市経済観光局



<sup>25</sup>コワーキング …… 各個人が独立して働きつつも、働く場所を共有することで、アイデアや情報を交換し、協働して新たなビジネスを生み出していく仕事の仕方。

<sup>26</sup>ワーク・ライフ・バランス …… やりがいのある仕事と充実した個人生活が調和したバランスの良い働き方。仕事と生活の好循環をもたらすものとして重要視されている。



